

受付印	家事 審判 申立書 事件名(遺留分減殺) 調停
貼用収入印紙 円 予納郵便切手 円 予納収入印紙 円	この欄に申立手数料としての収入印紙をはる（はった印紙に押印しない）。 1件について甲類審判 800円分 印紙 乙類審判1,200円分 調停1,200円分 (注意) 登記手数料としての収入印紙を納付する場合は、登記手数料としての収入印紙は、はらずにそのまま提出する。

準口頭		関連事件番号 平成 年(家)第	号
-----	--	------------------	---

○ ○ 家庭裁判所 御中 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日	申立人 (又は法定代 理人など) の署名押印 又は記名押印	甲 野 一 郎 (印)
-----------------------------------	---	-------------

添付書類	※標準的な申立添付書類については、手続の概要と申立ての方法のページの中の「申立てに必要な書類」欄をご覧ください。
------	--

申立人	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)	
	住所	○○ 都道 ○○市○○町○番地 府(県)	電話 ○○○ (○○○) ○○○○
	連絡先	〒 ○○○ - ○○○○	電話 () ()
	フリガナ氏名	コウノ イチロウ 甲野 一郎	
	職業	会社員	
※相手方	本籍	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)	
	住所	○○ 都道 ○○市○○町○番地 府(県)	電話 ○○○ (○○○) ○○○○
	連絡先	〒 ○○○ - ○○○○	電話 () ()
	フリガナ氏名	タイムラ ウメコ 丁村 梅子	
	職業	無職	

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、申立人、相手方、法定代理人、事件本人又は利害関係人の区別を記入してください。

申 立 て の 趣 旨

相手方は、申立人に対し、相手方が被相続人甲野太郎から遺贈を受けた別紙
物件目録記載の土地及び建物につき、その時価の2分の1に相当する物件を返
還するとの調停を求めます。

申 立 て の 実 情

- 1 被相続人甲野太郎（本籍〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地）は、その配偶者花
子死亡後の平成〇年ころから相手方と同棲し内縁関係にありましたが、平成〇年
〇月〇日に相手方の住所において死亡し、相続が開始しました。相続人は、被相
続人の長男である申立人だけです。
- 2 被相続人は、別紙物件目録記載の土地、建物を相手方に遺贈する旨の平成〇
年〇月〇日付け自筆証書による遺言書（平成〇年〇月〇日検認済み）を作成して
おり、相手方は、この遺言に基づき、平成〇年〇月〇日付け遺贈を原因とする所
有権移転登記手続をしています。
- 3 被相続人の遺産は、別紙の物件目録記載の不動産だけであり、他に遺産及び
負債はありません。また、前記遺言の他に遺贈や生前贈与をした事実もありません。
- 4 申立人は、相手方に対し、前記遺贈が申立人の遺留分を侵害するものであるこ
とから、〇年〇月〇日到達の内容証明郵便により遺産の2分の1に相当する物件
の返還を求めましたが、相手方は話し合いに応じようとしないので、申立ての趣旨
のとおり調停を求めます。

(注) 太枠の中だけ記入してください。

物 件 目 録 (土 地)

番号	所 在	地 番	地 目	面 積	備 考
1	〇〇市〇〇町〇丁目	番 〇 〇	宅地	平方メートル 150	

物 件 目 録 (建 物)

番号	所 在	家 屋 番 号	種 類	構 造	床 面 積	備 考
1	〇〇市〇〇町〇丁目 〇番地	〇番〇	居宅	木造かわ らぶき平 家建	平方メートル 90 00	